

一般質問

～ 9月定例町議会の一般質問では、3人の議員が質問に立ちました ～

第8期総合計画
では、高齢者向け
住宅の整備、浜田
町長公約第2章で



長野 章議員

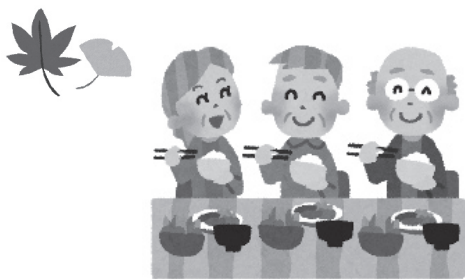
問 高齢者等の居住施設の整備を！

答 町民ニーズを整理し
今後検討していきたい

は、高齢者用居住の整備支援と掲げられていることから、今回取得（9月定例議会にて土地取得にかかる補正予算を議決）した土地についての利活用の一環として、高齢者が居住できる施設（仮称…高齢者アパート）の設置について具体的に提案する。

浜田町長
これまで、高齢者の住環境整備では、平成24年4月に屈足地区に定員6名の住宅「ひだまり」を整備、平成28年4月に同じく屈足地区に定員9名の高齢者住宅「ひなた」を整備、現在では15室が満室となっている。

一方、新得市街地区には、高齢者専用の住宅の整備



に至っていないが、一部の高齢者の方からは、「一人暮らしで生活に不安を感じる」などといった声もあり、提案のあった駅前周辺における高齢者住宅の整備については、町民ニーズを整理しつつ、地域交流など住宅の機能も含めて検討したいと考えている。

平成28年、国土交通省は「無電柱化の推進に関する法律」を成立させた。この



貴戸愛三議員

問 無電柱化の推進を！

答 安心・安全なまちづくりに
向けて調査・研究する